

なかどまり PR大作戦！

9月9日(金)、中里小学校6年生が修学旅行で訪れたJR東日本函館駅前で町のPRを行いました。児童らは、駅前を通りかかった人を呼び止め、町のパンフレットや自分たちで作ったシジミの殻を使ったストラップなどを配ったり、「中泊町のことを知っていますか？」とアンケートを取ったりしました。

工藤奈奈さんは「39人にインタビューをして、そのうち11人が中泊町を知っていたので、とてもうれしかったです。PRがんばってね」と声をかけられて、もつとうれしくなりました」と笑顔を見せていました。担任の相澤英知教諭は「PR大作戦は、町の協力あつての取り組み。子どもたちの郷土愛を函館市内で発信できたことがよかった」と話していました。



同月10日(土)、11日(日)は函館市では、はこだてグルメサーカス2016が開催され、当町からは活ハマクラブなどが参加しました。活ハマクラブでは、サザエ入りのホルモン焼きやジャンボサザエ串などの特産品を販売し、行列ができるほど大好評でした。代表の佐藤英樹さんは「自分たちの活動や町のPRができたと感じている。またこういっただけがあれば参加していきたい」と話していました。

また、会場では金多豆蔵人形芝居が行われ、大勢の来場者で会場はいつぱいになりました。劇が始まると、会場からは笑い声や拍手が聞こえていました。



函館で中泊町をPR